

解答

問1

- ⑦ 経「って」 ① 得「ない」 ⑤ 同士 ⑥ 相変「わらず」 ④ 配役 ⑧ 童話
⑧ 興味 ⑦ 拾「い」 ④ 包「み」 ③ 不思議

問2

ア

【A】 コ
【B】 ク

問3

ウ

セリフがなくラッパを吹くだけのつまらない役だと思っていたが、ピーピーの存在の重要さや自分との共通点がわかってきて、自分なりに考えて精いっぱい演じようという前向きな気持ちに変化した。
言葉でなく体で気持ちを表し、きみが考えて自由にやっこらん。

問4

エ

無視されたり忘れられたりすることのほうが死ぬよりいやなんだという気持ちをこめ、必死にラッパを吹きながら消えるように演じようとしている。

問5

エ

問6
問7
問8
問9

王子を殺す約束と引き替えに魔女に魔法をかけてもらい、貝から人間の海賊になったが、王子を殺すことも仲間を見殺しにすることもできず、失敗して海の泡になる役。

問10
問11

クラスで取り残されているマットに居場所を与え、同じような境遇のピーピーの役を演じさせることで、マットの成長のきっかけになると考えたから。
わたしは父のすすめで少年野球チームに入っていました。なかなか上達せず、仲間たちほど練習にも打ち込んでおらず、いつも補欠で、試合で失敗するよりはベンチにいるほうがいいと思っていました。六年生になった時に来た新しい監督がわたしのコントロールをほめてくれ、すこし野球を楽しいと思うようになりました。ある練習試合で、勝っていたけどピッチャーの調子が悪くなった時、監督から交代するよう言われました。わたしが投げたら負けてしまうのではないかと思いましたが、大好きな監督からばってきされたことがうれしく、ドキドキしながらマウンドに立ち、勝ちを守ることができました。自分もチームにこうけんできたことがほこらしく、監督にとっても感謝しています。

王子を殺す約束と引き替えに魔女に魔法をかけてもらい、貝から人間の海賊になったが、王子を殺すことも仲間を見殺しにすることもできず、失敗して海の泡になる役。

解説

問5

セリフがなくつまらない役だと「そのまま突っ立って（ラッパを）吹いたら」先生から「ここはどういう場面？」「このとき、ピーピーはどんな気持ち？」と問いかけられます。それからマットはピーピーについて考えていくことで、自分なりにピーピーを演じ切ろうという前向きな気持ちに変化していく様子を読み取りましょう。

問9

前半の先生から「海賊っていつでも、もともとは岩場にしがみついていた貝」の役だと言われている部分や、後半の「ピーピーは、つかまえたマーメイドの結婚相手の王子さまを早く殺してしまわなきゃならない」から始まる、ピーピーの使命について説明されている部分など参照にしてまとめましょう。

問10

「話すことができない」ピーピー、「無視されたり、忘れられたりする」ピーピーは「クラスで取り残されたような感じ」を持っている「ぼく」と立場が似ています。先生は、ピーピーの役を演じることで、「ぼく」に変わるきっかけになるよう考えたのだと思われます。